



栃木県看護連盟だより

2024年
7月発行
第73号



2024年度
栃木県看護
連盟会員数

連盟 6,835名
協会 11,603名

(2024.7月現在)

保健師	146名
助産師	246名
看護師	6,256名
准看護師	187名
合計	6,835名

協会比 58.9% 賛助会員 134名

発行 者：栃木県看護連盟
〒320-0838 宇都宮市吉野2-8-15
栃木県看護協会研修センター内
TEL 028-610-1035

発行責任者：栃木県看護連盟会長 小倉佳子
印刷所：(株)松井ピ・テ・オ・印刷

INDEX

ごあいさつ
小倉佳子・高原静子・あべ俊子 2
たかがい恵美子・石田昌宏・友納理緒・中島まゆみ 3
退任役員・支部長ご挨拶 4・5
新任役員・支部長ご挨拶 5・6
石田昌宏参議院議員来県 7
ポリナビワークショップin栃木に参加して 7
日本看護連盟通常総会・栃木県看護連盟通常総会報告 8
心に残ったエピソード 9
起き上がりこぼし 9
2024年度 役員・支部長・青年部紹介 10・11
栃木県議会議長訪問 12
我が家自慢のペット紹介 12
おいしいお店の紹介 12



看護連盟だより 73 号に寄せてご挨拶



栃木県看護職の皆様には日頃より看護連盟活動に深いご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

この度、通常総会にて承認をいただき会長に就任いたしました小倉佳子と申します。

看護協会の看護師職能委員長を経験させていただき、少子高齢社会における看護職の確保や、資質の向上と就業継続の促進、働き方改革を進めるうえでのタスク・シフト/シェア、そして看護職の処遇改善の推進などの検討に参加いたしました。看護職の就業環境改善のために、コロナにより看護師の存在意義が国民に周知されたことを追い風に国会議員の方々が機を逃さず政策提言し、処遇の改善や 30 年ぶりの「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」の改定につながりました。

これからも看護協会と看護連盟は、それぞれの役割を發揮し、車の両輪のように連携・活動して参ります。会員の皆様も看護職の代表を国政の場に送り政策実現につなぐため共に邁進して参りましょう。



栃木県看護連盟会長

小倉佳子

新型コロナウイルス感染症が確認され、医療・看護提供体制に係る様々な課題が顕在化し、看護職の存在の重要性が認識されました。そして、2022 年以降看護職の処遇改善に追い風が吹くことになりました。

2023 年には「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が制定以来約 30 年ぶりに改定され、量的確保と資質の向上を図りながら、これからの看護職の確保を推進するための方向性が示されました。

さらに、2024 年の診療報酬改定では、医療関係職種の処遇改善に向け「ベースアップ評価料」が新設されました。これら制度の創設や改正は、看護連盟と看護協会が連携して活動してきた成果でもあると考えます。

2023 年度日本看護連盟総会において、「石田まさひろ参議院議員」が次期参議院の組織内候補予定者に決定いたしました。石田議員には看護職の処遇改善の実現に大いに尽力していただきました。高得票で国政の場へ送り出すことが、政策実現に向けての近道です。「数は力」です。よりよい看護の実現に向けて、力を合わせましょう！



日本看護連盟会長

高原静子

いつも大変お世話になっております。国会で「政治とカネ」が問題になり、看護連盟の皆様には物価高や人員不足等の厳しい中にありながら、私の活動を支えていただき心から感謝申し上げます。文部科学副大臣（主として教育・スポーツ分野の統括）として公務を行いつつ、衆議院議員としての政務にも励んでいます。「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応・不登校の課題・過疎地における学校の存続問題・地域に残る人材育成のための専門高校の発展など今まで以上に現場を見、声を聞き取り組んで参ります。看護職の活動もパンデミックや災害時は勿論のこと、保健・医療・福祉分野で多様化、多機能化しています。そして、今後さらに人口減少と高齢化が進むことを考え DX の活用や、柔軟に働くことができる環境改善が求められると考えます。全国に足を運ばせていただき、国政からできることを精一杯行っていきます。これからもご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。



衆議院議員

あべ俊子



衆議院議員

たかがい 恵美子

向暑の候、健やかに過ごしのことと存じます。トリプル改定への対応で繁忙を極める中、栃木県看護連盟の皆様には平素変わらず、看護政策の推進に多大なご貢献を賜り誠にありがとうございます。国会では、能登半島地震被災地の復興を進めるにあたり、様々な社会課題に対応する新たな政策方針の議論が白熱しています。女性政策では、「女性の健康・医療科学に関する施策パッケージ」の展開、女性特有の疾患や性差医療に関する研究開発等を推進する「女性の健康ナショナルセンター」創設など、これまで取り組んできました女性の生涯の健康に関する政策が形となりました。ヒトのいのちに寄り添って生きる力を守り支えるプロとして、看護職への関心も一層高まることでしょう。各々が楽しく豊かに堂々と暮らせる未来を創るため、皆様のさらなるご健勝を願いつつ、これからも現場最優先で安定感のある政治活動に努めます。



参議院議員

石田 昌宏

栃木県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

予算委員会と厚生労働委員会にて質問の機会をいただきました。

予算委員会では、人口減少地域における看護師不足対応や、人口減少社会に不可欠な看護職員の生涯教育システム等を資しました。特に、ナースセンター自らが雇用した看護職員を危機的な医療機関へ派遣する事業の検討を厚生労働大臣に訴えました。

また、厚生労働委員会では、働き方改革が進む中で、交代制夜勤の看護職の健康問題、行き過ぎた実質配置の記録による業務への負荷等、現場で発生している課題への対策を求めました。

引き続き、現場の声を受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら、看護職が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために尽力してまいります。



参議院議員

友納 理緒

栃木県看護連盟の皆様こんにちは！

現在、通常国会が開会しています。参議院では厚生労働委員会委員、自民党ではデジタル社会推進本部こども・子育て DXPT 事務局長、政治刷新本部政治資金規正法改正ワーキンググループなど重要な役割をいただいています。看護職、看護師、女性、若手、子育て真っ只中など、多様な側面を持つことが私の特色です。その役割をしっかりと果たし、意見を述べていきたいと思っております。

先日、予算委員会で質問をさせていただきましたが、医療機関における夜勤人員確保は喫緊の課題です。また、地域では訪問看護や看多機をはじめ、看護職の役割を期待されつつ、制度上の課題に直面しているものもあります。ハラスメントの問題も継続した課題ですが、訪問看護の防犯対策について進展もありました。

引き続き、看護職を取り巻く課題の解決に向けて取り組みます。どうか皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



足利市議会議員

中島 まゆみ

栃木県看護連盟の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

5月に開催された2024年度ポリナビワークショップ(30代研修)に於いて「看護と政治」を表題に講演をさせていただき機会をいただきました。

私たちが暮らす街をより住みやすく変えていくためには、医療や看護環境の継続的な改善はもちろんのこと、私たち一人ひとりが自分の住む街に関心を持ち、率直な声を上げて頂くことがとても重要です。

私は市民に一番近い政治家・市議会議員として、看護師の経験を活かしながら、皆様の声や意見を真摯に受け止め、県や国の先生方と連携しながら、地域の看護ケアの向上に向けた政策や明るい社会実現に向けた取り組みを今後も着実に反映させていきたいと考えております。

看護連盟の皆様との協力関係を一層強化し、地域社会全体の健康づくりに取り組んでいくため、皆様の専門知識や経験、お知恵をお貸しいただけるよう、引き続き協力をお願い申し上げます。

退任役員・支部長ご挨拶



会長
宮本 律子

栃木県看護連盟会員の皆様、看護連盟の活動にご理解・ご支援・ご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、私は2024年6月末日を持ちまして、会長職を任期満了にて退任することとなりました。2015年から副会長、2018年から3年2期（6年）の任期を無事終了することができすのも、会員の皆様、看護管理者の皆様、また看護協会会長、役員の皆様のご協力のお陰と深謝いたします。特に連盟役員・支部長、連盟事務所の方々には、大変お世話になりました。学びの多い9年間となりました。

会長任期中には大雨災害やコロナ禍など、今までに経験したことのない災害がありました。そのような中、感染管理認定看護師について新聞への報道を依頼し、一般の方々が認知するようになったことは、看護の力を可視化できた一つと考えています。しかし、栃木県は国立や公的な看護大学のない唯一の県であり、看護の質向上、また、女性の県外流出を防ぐためにも、県立の看護学校の4年制化への移行を看護協会とともに要望してきましたが、道半ばとなってしまいました。今後も要望を継続してくれることと思います。

2回の参議院選挙を経験し、石田まさひろ議員、友納りお議員のお二人が現在国政の場で活躍されていることは、うれしい限りです。何故、国政の場に看護職の国会議員が必要か？法律・制度の制定・改訂をできるのは、国会議員であり、我々の状況をより把握しているのが看護職の国会議員であるということをご理解していただきたいと思えます。

会員の皆様のご健勝・ご活躍、栃木県看護連盟・看護協会の益々の発展を祈念し、退任のあいさつとさせていただきます。

2021年から3年間幹事（財政）として活動してきました。看護連盟役員・会員の皆様にはご指導・ご協力をいただき感謝申し上げます。コロナ禍で思うように活動ができなかった時期でありましたが、連盟と協会の協働により看護職の大きな力を感じることができました。コロナはピンチをチャンスに変え、看護職の価値を高め、

看護職代表国会議員の方々のご尽力により約30年ぶりに基本方針の改定や処遇改善、医療職三表の改正等も行われました。看護職の就労環境をより良くするには、看護連盟の活動や意義を理解し国政に看護職の代表を送り続けることが重要であると再認識しました。これからも、会員として活動を続けていきたいと思えます。これまで大変お世話になり、ありがとうございました。



幹事
平澤 靖子

済生会宇都宮支部
支部長 落合 新二

2022年度より済生会宇都宮支部の支部長を務めさせていただきました。

就任した年に参議院選挙があり、支部においては、看護の代表を国政に送り出すため、活動を強化し、研修会等を通して看護連盟の活動を再認識でき、会員とともに同じ目標に向かい行動する機会となりました。2年間と短い期間ではありましたが、看護連盟役員・支部長・会員の皆様に、ご指導・ご協力いただきましたこと深く感謝申し上げます。



副会長
大海 佳子

2年間という短い期間でしたが、副会長として栃木県看護連盟に携われたことを光栄に思います。役員や支部長、青年部の皆様、会員の皆様のご理解とご支援に感謝申し上げます。

政治や政策というと遠い存在のように感じますが、人員増や給与増という私たちが実現したい問題への取り組みだと、とても身近なことに感じます。身近でありながら、人員は診療報酬、給与は医療職俸給表によって定められており、遠いと感じている制度を変えなければ変わりません。

多くの看護職員が、自分の職場環境改善のための自分たちの活動として認識し、連盟と共に、活発に、そして充実した活動へと発展できることを祈念しております。

2022年から監事を務めさせていただきました。この2年間、不慣れな点が多くご迷惑をお掛けしたと思いますが、看護連盟役員・会員の皆様には温かく見守っていただき、楽しく連盟の活動を続けることができました。感謝申し上げます。これからも少しでも皆様のお役に立てるように頑張りますので、宜しくお願い申し上げます。



監事
高橋 久美

2017年から塩谷・塩原支部長に就任し、会長はじめ、連盟役員・会員の皆様にご指導・ご協力をいただきながら、活動させていただきました。就任中、「石田・友納選挙」「栃木県看護連盟創設60周年記念式典」等があり、様々な関わりができ、貴重な経験ができました。又、支部長を務めさせていただき、看護連盟の役割、重要性を改めて認識しました。これからも会員として、看護連盟活動の意義を伝えながら、連盟活動に参加してまいります。大変お世話になり、ありがとうございました。



塩谷・塩原支部
支部長 室井 幸江

宮本会長はじめ役員、会員の皆様のご指導を頂きながら国際医療福祉大学支部の支部長として5年間活動ができましたことを感謝申し上げます。看護師になり看護連盟に入会はして初めて戸惑うことも多々ありました。連盟活動を通して政治に参加すること看護職が一丸となることの大切さを学ぶことができました。今後は一会員として応援していきたいと思えます。ありがとうございました。



国際医療福祉大学支部
支部長 大草 由美子

ありがとうございました。



栃木支部
支部長 **矢板 沙来美**

2021年から3年間、栃木支部の支部長を務めさせて頂きました。連盟活動の理解が不足するなかで、2022年の参議院選挙をむかえ、大変ながらも選挙活動が結果につながり走り甲斐を感じることができました。看護連盟役員・会員の皆様のご指導とご協力に心から感謝いたします。

これからも一会員として協力していきたいと思っております。ありがとうございました。



大田原支部
支部長 **加藤 久賀**

私は平成31年に大田原支部の支部長に就任しました。看護連盟には就職時から入会していましたが看護連盟の役割など理解していませんでした。支部長となり私達の代表である議員の方々の政策などを聞き、改めて看護連盟活動の必要性を実感しました。今後は更に若い世代の方々に看護連盟活動を知ってもらい協力頂けるよう声かけしていきたいと思っております。ありがとうございました。

新任役員・支部長ご挨拶



会長
小倉 佳子

栃木県看護連盟通常総会にて承認をいただき、会長に就任いたしました。看護職の環境改善につなげるために「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」のスローガンのもと役員や会員の皆様と力を合わせ役割を果たしてまいります。現場の声を国政に届けるためにも、次年度の参議院選挙におきましては皆様のご支援を宜しくお願いいたします。



副会長
福田 順子

副会長に就任いたしました自治医科大学附属病院の福田です。栃木県看護連盟だよりは、イベントの様子が良くわかり、また役員の方々の御顔写真付きの記事も個性豊かで、いつも興味深く拝読しておりました。まさか私が書くなんで！という心境です。看護連盟の地道で継続的な活動で、勝ち取ってきた数々の「改善」に深く敬服致します。大役を仰せつかり甚だ恐縮ですが、看護職の明るい未来に向けて役割を果たしてまいります。



幹事
高橋 久美

今年度より幹事を務めさせていただくことになりました。これまでの看護連盟の活動を通じ、看護の代表を国政に送り出すことの重要性を学びました。また、近年は求められる看護の役割も多様化しており、厳しい職場環境をどの様に改善してほしいのかを具体的に声にすることが大切であると感じています。まだまだ学び途中ですが、現場の声を国政に届けられるように、これからも連盟役員・会員の皆様ご指導ご支援のもと頑張ってまいりますので、宜しくお願い申し上げます。



監事
岡本 順子

この度、監事を務めさせていただくことになりました。看護師の処遇改善には、私たちの代表を国政に送り出し、現場で働く看護師の声を届けることが政策に繋がります。

そのためには看護連盟活動への理解と会員各々の活動の継続が重要であると考えます。

看護職の就労環境をよりよいものとするため、皆様のご指導の下、役割が果たせるよう努めてまいりたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。



済生会宇都宮支部
支部長 **上野典子**

今年度より済生会宇都宮支部の支部長を務めさせていただくことになりました。

一会員として研修に参加し学んでいた立場から、連盟活動を実践する側となり責任の重大さを痛感しております。

看護連盟の業績や役割・活動の意義を伝え、看護職の労働環境や待遇の改善には政治の力が必要であることを知って興味を持ってもらえるよう活動していきたいと考えております。

皆様にご指導を頂きながら精一杯努めてまいります。よろしくお願いいたします。



塩谷・塩原支部
支部長 **磯部由美子**

この度、塩谷・塩原支部の支部長を務めさせていただくことになりました。昨年までは、幹事長という立場で連盟活動に参加してきました。まだまだ看護連盟活動についての知識は十分ではありませんが、会員の皆様と共に協力し働きやすい職場環境となることを目指して、看護職が国政の場で活躍できるよう活動を進めていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。



栃木支部
支部長 **松浦弘子**

このたび栃木支部の支部長を拝命いたしました、とちぎメディカルセンターとちのき松浦弘子と申します。私が看護師になって30年がたちますが、その間看護はさらに「なくてはならない職業」となっております。今後、ますます看護が魅力的な職業となるためには、看護連盟の活躍が大きな力となります。我々が、そして後進の方々が安心して看護師を続けていけるよう積極的に活動したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



国際医療福祉大学支部
支部長 **藤澤千栄美**

この度、国際医療福祉大学支部の支部長に就任します藤澤千栄美と申します。私が所属する国際医療福祉大学支部は、比較的若い職員が大勢所属しております。若い世代の政治離れは社会問題としても、取り上げられておりますが、看護政策に興味を持つように働きかけていきたいと思っております。今回のコロナ禍で、頑張る看護師の姿が世の中で高い評価を得ました。それに対し今回の診療報酬のベースアップ評価料により賃上げにつながったのではと思っております。しかし、これも看護連盟が応援している議員の方の働きかけで、国会で取り上げられた結果と考えます。今後も未来の看護職のために、若い職員の現場の声を届けることが重要だと考えています。



大田原支部
支部長 **菅野麗美**

今年度より大田原支部支部長を務めさせていただくことになりました。看護連盟大田原支部は、那須赤十字病院に勤務する連盟会員で構成されています。今後支部長として、看護職の現場での声が国政に届くよう、看護連盟の役割や活動内容を会員に理解してもらい、連盟の活動に参加して頂くことを目標に活動をしていきたいと思っております。

『届けよう看護の声を！ 私たちの未来へ』のスローガンのもと、支部長としての役割を果たせるよう自分自身も学びながら頑張りたいです。皆様どうぞ宜しくお願いいたします。

2024年3月2日石田昌宏参議院議員来県

看護師人材確保法の制定により看護師の数は増加しているものの、現場での実感としては依然として多忙な業務に追われ、ベッドサイドケアを提供する時間が減少していることが問題視されている。いしだまさひろ氏はこの現状を変える必要があると述べている。看護職処遇改善評価料の新設や医療職俸給表の改定、看護補助者の賃上げ、診療報酬改定により賃上げの基盤が整ってきているが、ベッドサイドケアの充実が今後急務である。



ポリナビワークショップ in 栃木に参加して

2024年5月21日にポリナビワークショップに参加しました。看護連盟の研修会に参加するのは久しぶりのため、看護協会と看護連盟の活動の違いを確認ができる良い機会でした。研修会では足利市議会議員の講演やこれからの資金運用についての講演を聞くことができ、地方の福祉活動や老後に向けての必要資金など知ることができました。グループワークでは看護業界の問題点や改善点などを他病院の方々と話しあい、看護師不足やライフイベントによる働きにくさなどの問題がありました。今回、他病院の方々と意見交換を行うことで、問題点もありました改善点も話しあえて良い機会となりました。

足利赤十字病院 岡田真衣



日本看護連盟通常総会に参加して

2024年6月13日（木）13時から2024年度 日本看護連盟通常総会がザ・プリンスパークタワー東京にて、開催され開会セレモニーでは高橋弘枝日本看護協会会長、岸田文雄自由民主党総裁、他多くの大臣、国会議員から祝辞、メッセージをいただきました。

役員、議長団を含め1,087名の出席者で報告事項、審議事項はすべて承認。その後、組織内候補予定者の石田まさひろ議員の決起大会が開催され、多くの来賓者と共に当選に向けてガンバローコールを唱和しました。

幹事長 山杉睦子



栃木県看護連盟通常総会報告



日時：2024年6月17日（月）10:30~12:00
場所：コンセール大ホール
出席者：140名（内役員：7名）
委任状：6,277名
合計：6,424名

令和6年度栃木県看護連盟通常総会は規約第4章22条、「支部総会は役員及び正会員の委任状を含む3分の2以上の出席により成立する」とあり、6月17日現在会員数6,590名、よってこの会は成立開催されました。



2024年度 事業計画

1. 政治力・政策実現力の強化
2. 組織力の強化・拡大
3. 自律した活動

2024年度 スローガン

**「届けよう看護の声を！
私たちの未来へ」**

心に残ったエピソード

心に残ったエピソードというテーマをいただいたとき、一番に浮かんだことは、看護の日に発表されるエピソードのことでした。毎年、素敵なエピソードが発表され、自身の看護を振り返る機会となっています。いろいろな患者さんのこと、看護のことを思い出し、気持ちが引き締まる思いで拝見していました。いざ、私の心に残るエピソードを書こうとしたとき、心に残ることが多く、悩みました。そこで、今でも大切にしていることを教えてくれた患者さんのことを書くことにしました。

私が新人のころ、がんの疼痛に対しての治療は、現在のように麻薬を使用しての疼痛のコントロールは行われていませんでした。疼痛時の鎮痛剤の指示は、「疼痛時6時間空けて使用」というものでした。詳細は記憶にないのですが、60代のがんの女性で、ターミナルの患者さんでした。夫が付き添いをしていて、新人の私にもよく声をかけてくれたことを覚えています。

痛みが徐々に強くなり、6時間という時間では薬の効果がなくなってきていた時でした。夜勤の私が担当したとき、「痛がっているから何とかならないか」と言われ、前回痛み止めを使用してからは、6時間経過していないので、使用することはできません。患者さんのところに行くと、痛がって体を丸めうなっている状況でした。私は、「痛いですよね。もう少し薬は使えないんですよ」と声をかけ、背中をさすっていました。困り果ててした行動でしたが、後で「あの時背中をさすってくれたことがとてもうれしかったよ」と言ってくれました。

その時の言葉が、いまでも心に残っています。今では疼痛のコントロールがされるようになり、このような患者さんは少なくなっています。しかし、わたしの看護観は、この患者さんの看護によって培われたと思います。正しく薬を投与することは大切ですが、痛いところをさすったり、便秘の方のお腹をマッサージしたり、熱感はないか、手足は冷たくないかなど、看護の手でできることを今後も大切にしたいと思います。

副会長 内堀由美子

起き上がりこぼし(勇気がでた出来事)

起き上がり小法師(おきあがりこぼし)は会津を代表する縁起物で、転んでもすぐに立ち上がる場所から、粘り強さと健康のシンボルとして縁起がいいとされています。毎年初市で家族の人数より1個多く買う習わしがあり、会津の家庭には欠かせない縁起物になっています。

～以下本文です～

横たわる妻にそっとキスをする。救急車のサイレン、コードブルー、アラーム音、モニター画面のフラッシュライン。80代夫婦の別れのシーンである。

12月に開院を迎えた病院の外来で働くピカピカの新人看護師、それが私だ。混乱のさなか開院から三週間で体験したこのシーンは、私が医療人として初めて経験した臨終の場面だ。長年連れ添った夫妻の歴史が垣間見える気がした。こうして患者の人生にふれ影響を与え与えられる仕事、そういう職業についたのだと心新たにできたことであった。

自治医科大学附属病院 稲川敏江

2024年度 役員・支部長・青年部紹介

～衆議院議員選挙区～

会長
新 小倉佳子
 栃木県看護連盟

副会長
 内堀由美子
 獨協医科大学日光医療センター

副会長
新 福田順子
 自治医科大学附属病院

幹事長
 山杉睦子
 栃木県看護連盟

幹事
新 高橋久美
 御殿山病院

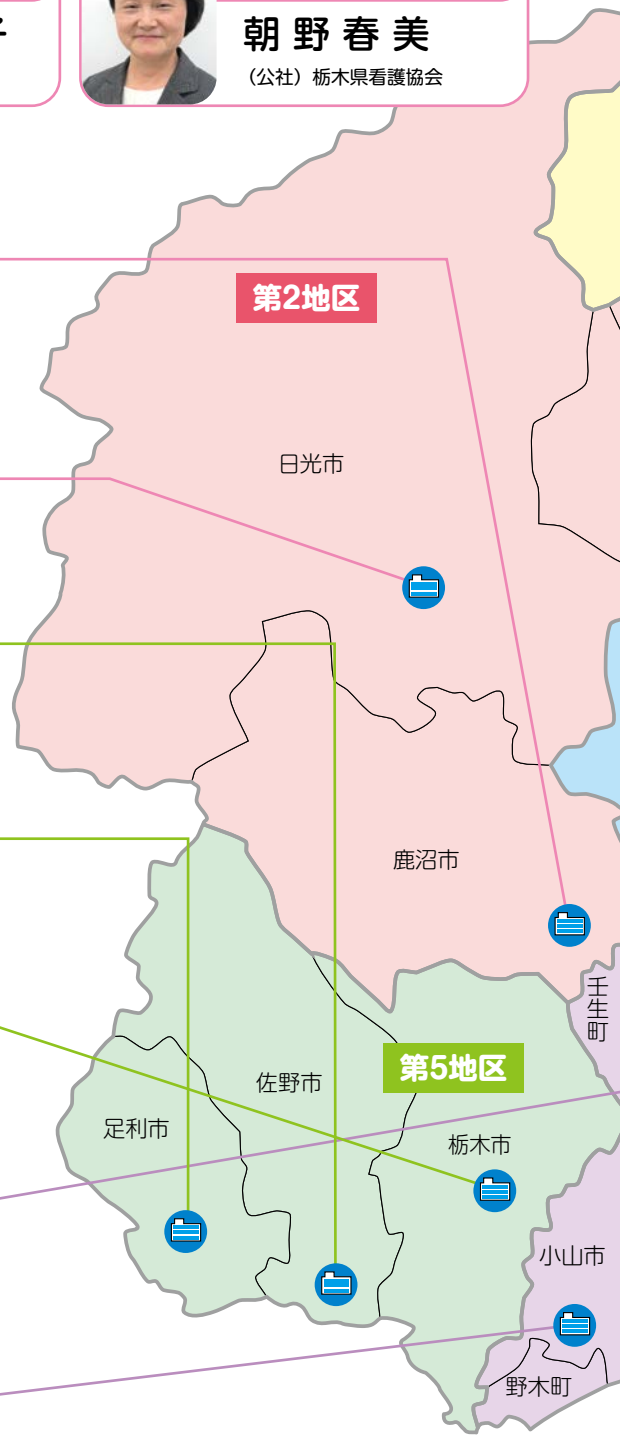
顧問
 渡邊暎子
 自宅

監事
 益子みどり
 那須赤十字病院

監事
新 岡本順子
 済生会宇都宮病院

顧問
 朝野春美
 (公社) 栃木県看護協会

支部	施設名	支部長	青年部
第2地区 鹿沼支部	上都賀総合病院 御殿山病院 老人保健施設 かみつが	飯野直子 上都賀総合病院	大久保勇太 上都賀総合病院
	獨協医科大学日光医療センター 日光市市民病院 足尾双愛病院 今市病院	手塚めぐみ 獨協医科大学 日光医療センター	福田佳高 獨協医科大学 日光医療センター
第5地区 佐野支部	佐野厚生総合病院 佐野医師会病院 両毛病院	安藤友美 佐野厚生総合病院	石岡稜梧 佐野厚生総合病院
	足利赤十字病院	塩田利江 足利赤十字病院	高橋和也 足利赤十字病院
第5地区 栃木支部	とちぎメディカルセンターしもつが とちぎメディカルセンターとちのき とちぎメディカルセンター総合保健医療支援センター	新 松浦弘子 とちぎメディカルセンターとちのき	山崎雄斗 とちぎメディカルセンターしもつが
	芳賀赤十字病院	村上多美子 芳賀赤十字病院	野口裕太 芳賀赤十字病院
第4地区 小山支部	光南病院	峯岸智美 光南病院	鈴木恵理 光南病院





支部	施設名	支部長	青年部
第3地区 大田原支部	那須赤十字病院	新 菅野 麗美 那須赤十字病院	小 滝 史 脩 那須赤十字病院
	国際医療福祉大学塩谷病院 県医師会塩原温泉病院	新 磯部 由美子 国際医療福祉大学塩谷病院	高 橋 駿 介 国際医療福祉大学塩谷病院
第3地区 国際医療福祉大学支部	国際医療福祉大学病院 国際医療福祉リハビリテーションセンター マロニエ苑	新 藤澤 千栄美 国際医療福祉大学病院	鈴 木 陸 国際医療福祉大学病院
第2地区 菅那支部	菅間記念病院 那須中央病院	薄 井 恵 菅間記念病院	新 太田 佳吾 菅間記念病院
第1地区 JCHOうつのみや支部	JCHO うつのみや病院	蕪 木 亨 有 JCHO うつのみや病院	相 馬 大 毅 JCHO うつのみや病院
第1地区 済生会宇都宮支部	済生会宇都宮病院 済生会宇都宮病院 看護専門学校	新 上野 典子 済生会宇都宮病院	鈴 木 雄 太 済生会宇都宮病院
第1・4地区 中央南支部	宇都宮東病院 宇都宮記念病院 宇都宮リハビリテーション病院 新宇都宮リハビリテーション病院 新小山市民病院 小金井中央病院	勝 城 友 子 宇都宮記念病院	新 有 田 麻 美 宇都宮記念病院
第1地区 自治医大支部	自治医科大学附属病院	稲 川 敏 江 自治医科大学附属病院	宗 像 修 自治医科大学附属病院
第4地区 獨協医大支部	獨協医科大学病院 獨協医科大学附属看護学校	神 馬 千 登 勢 獨協医科大学病院	大 貫 裕 平 獨協医科大学病院

栃木県議会議長訪問

とちぎ自民党看護支援議員連盟 会長 日向野義幸県議が栃木県議会議長に就任され、2024.7.8（月）ご挨拶に伺いました。



日向野義幸議長・佐藤良県議・渡辺幸子県議と一緒に、小倉新会長・山杉幹事長が議長室にて

我が家自慢のペット紹介

遊ぶのが大好きな我が家のアイドルです



名前：まっちゃん
得意な言葉：びっくりした～
まっちゃんってきま♪
よいしょ
好きなおもちゃ：ペットボトルのキャップ
好きな葉っぱ：豆苗



おいしいお店の紹介

CHINESE マリファ

営業日：火～日曜日

定休日：月曜日

営業時間 昼11時30分～14時
夜17時30分～21時



〒325-0041 那須塩原市東大和町 1-8 TEL:0287-74-5963



那須塩原市（旧黒磯地区）にある中華レストランです。薬膳の考えを取り入れたあっさりとした旨味深い広東料理をベースに、スパイスを効かせた四川料理などを取り入れた本格中華のお店です。充実した内容のランチコースと、全国の地酒と中華料理のペアリングが楽しめます。ご来店を心よりお待ちしております。

2024年度 栃木県看護連盟研修計画

日時	内容
7/20 土 10:00～	40代研修会 会場：コンセーレ アイリスホール
7/24 水 9:00～	石田昌宏議員 施設訪問
9/12 木 13:30～	中堅研修会 会場：コンセーレ アイリスホール
9/26 木 13:00～	新役員・新支部長研修会 会場：コンセーレ 小ホール
10/2 水 7:00～	国会見学 参議院会館・国会議事堂他
11/11 月 13:30～	会員・賛助会員研修会 会場：コンセーレ アイリスホール

編集後記

日頃より看護連盟活動にご協力・ご理解いただき有難うございます。

今年度の栃木県看護連盟通常総会において、新役員が承認されました。新体制で、更に組織強化に向けて活動してまいります。

これからも私たち会員一人ひとり歩みを確実に進め、力を結集させたいなる看護の力を発揮していきましょう。